

医療法人社団光生会 平川病院

【病院概要】

当院は、349床（うち36床は内科療養病棟）の精神科病院で、精神科単科病院としては珍しく、身体合併症治療にも力を入れている病院です。身体障害に対してのリハビリテーションだけでなく、褥瘡治療や、NST、歯科治療、歯科医によるVE（内視鏡を使った嚥下機能検査）や内科医・STによるVF、がんなどの終末期患者のための麻薬投与など、精神科の患者さんが精神科にいながら身体治療をできるだけ受け、身体的にも健康になっていただけるような取組をしています。また、近年は認知症疾患医療センターとしても機能しており、認知症に関して様々な取組を行っています。

【リハビリテーション担当者の紹介】

身体障害のリハビリテーションは、理学療法士常勤10名、非常勤1名、身障作業療法士4名、言語聴覚士2名、助手4名が協力し合いながら行っています。

対象となる身体疾患は、大腿骨頸部骨折や、脊椎圧迫骨折などの高齢者に多い骨折や、高所からの転落・墜落による多発外傷・脊髄損傷や、熱傷、脳卒中による片麻痺や失調症状、アルコールによっておこる代謝異常の一つであるニューロパチーなど多種多様です。

精神疾患としては、統合失調症やうつ病、アルコール依存症や、現在関心が高まっている認知症などすべてに対応しております。

精神科の疾患があると、どうしてもリハビリテーションが出来ないと思われがちで、リハビリテーションを受ける機会を逸してしまうことがあります。当院ではそういったギャップをできるだけ埋めようと努力をしています。

当院でリハビリテーションを受けた患者さん達は、多くの患者さんが歩行を再獲得されたり、住み慣れた自宅やもとの施設に変えることが出来たりなどよい成果を得られていることも多く、喜ばれています。今後とも、より切磋琢磨し、良い治療を提供できるように頑張っていきたいと思っております。